

# Claudeの活用

～AIセミナー: Claudeの使い方～

税理士法人矢崎会計事務所

<https://y-ji.jp/>

# 自己紹介 Profile

- |       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 2005年 | 立教大学法学部 卒業                    |
| 2006年 | 公認会計士試験合格・監査法人トーマツ入社          |
| 2012年 | 矢崎会計事務所 入社                    |
| 2013年 | 税理士法人矢崎会計事務所 設立 代表社員就任        |
| 2023年 | 監査法人KSM&パートナーズ 設立 パートナー       |
| 2025年 | 日本公認会計士協会 租税政策検討専門委員会 専門委員 就任 |

矢崎 誠一

税理士 / 公認会計士 / 経営心理士

## 得意分野

- 相続税・事業承継
- 資金調達
- 飲食店のワンストップコンサル
- 心理学を用いた税務調査対応
- **暗号資産の税務**

# 暗号資産・WEB3.0の実績 Crypto

## 圧倒的な実務経験

- YouTube 1.8万再生 (ゆるふわ氏との対談)
- 確定申告 40件以上
- 税理士からの相談 20件以上
- 税務調査対応経験あり
- 暗号資産保有・WEB3.0企業の税務顧問
- 大企業の暗号資産戦略アドバイザー



## 公的活動・講演

### 日本公認会計士協会

租税政策検討専門委員会「所得・資産税」担当

### 日本ブロックチェーン協会

税制部会

### 講演実績多数

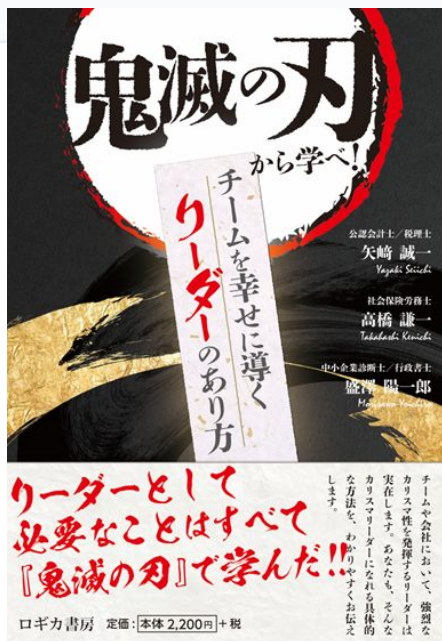
高校、大学、税理士会、会計士協会

秋田県能代市、石川県金沢市など

# 得意・趣味・研究 Interests

## ♥趣味

- ウェディング・トータルコーディネーター  
(司会、動画編集、演出企画)
- 毎日2時間歩いて暗号資産を稼ぐ
- **アニメ考察**  
(鬼滅、フリーレン、ち。、ひゃくえむ、地獄楽、まどマギ、化物語など)



## 📖研究・言葉

- 「色即是空」
- AI / 心理学 / 量子力学
- 宇宙



『鬼滅の刃から学ぶ！

チームを幸せに導くリーダーのあり方』

絶賛販売中！！

# 矢崎会計事務所 Overview

歴史

78年

規模

44名

顧問先

800

## 強み・実績

- 相続税申告：年間 40件（累計 400件超）
- 飲食・相続専門で拡大
- クラウドツール30以上を活用、AIエンジニア採用
- IT、クラウド、AI、暗号資産に強み

AI活用ノート

# 3つのAIの使い分け

ChatGPT・Claude・Gemini — 自分の使い方から見た役割分担 —

**ChatGPT** = 考えを整える相棒

**Claude** = 成果物をつくる制作部門

**Gemini** = Google基盤で回す・検証する

# ひとことと言うと

「考える」ChatGPT・「つくる」Claude・「回す」Gemini。

## ChatGPT

### 考える相棒

- 思想・伝え方を整理
- 経営・人事・人生観の壁打ち
- 「どう伝えるか」への変換
- 生活全般の相談相手

## Claude

### つくる制作部門

- ファイル・コードを生成
- 申告計算・報告書・契約書
- 研修スライド・判定ツール
- MFC×MCPワークフロー

## Gemini

### Google基盤で回す

- 他AI成果物の事実チェック
- Gemで税務判断レポート
- 申告書・決算書レビュー
- Gmail・Meet等の連携

# 分野ごとの使い分けマップ

利用分野を4つのグループに分けると、3つのAIの役割分担がはっきり見えてくる

| ChatGPTが主                                                                                                                                        | Claudeが主                                                                                                                                           | Geminiが主                                                                                                                                        | 横断・併用                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>経営・組織・人事</li><li>理念・ブランディング</li><li>伝え方への翻訳</li><li>文章・メッセージ文案</li><li>人生観・内省</li><li>健康・日常IT・雑学</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>専門文書・成果物<br/>(Word/PPT)</li><li>ツール・コード作成</li><li>数値計算・申告試算</li><li>事務所の仕組み化</li><li>MFC×MCPワークフロー</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>他AI成果物の事実チェック</li><li>Gem税務判断レポート</li><li>申告書・決算書レビュー</li><li>スタッフ向け税務相談</li><li>Gmail・Meet等の連携</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>税務・会計の論点整理</li><li>セミナー・講演の構成</li><li>暗号資産・WEB3</li><li>書籍・物語考察・創作</li><li>AI・DX全般の検討</li></ul> |

# 深掘り: ChatGPTは「思考の編集室」

一見バラバラな用途も、実は「自分の内側を整理・言語化する」5つの役割に集約できる

## 1 意思決定の補助

人事・幹部対応・組織設計。代表としてどう振る舞うかを整理する。

## 2 専門知の構造化

税務・相続などの論点チェックと、顧客説明への変換。

## 3 発信の編集者

持っている中身を、どう見せ・どう刺さる言葉にするか。

## 4 未来仮説の相棒

AI・WEB3・地方創生を、土業や経営にどうつなぐか。

## 5 内省と物語化

死生観・アニメ考察。判断や発信の根にある人生観の言語化。

# 深掘り: GeminiはGoogle基盤の「実務エンジン」

Google Workspaceと一体で動かし、検証・専門判断・連携の3役を担う



## 成果物のチェック係

ChatGPTやClaudeが出した内容のハルシネーション(誤り)を、別システムのAIとして事実確認する。



## Gemで税務判断レポート

資本的支出／修繕費の判定、申告書・決算書のレビューチェック、スタッフが使える税務相談。



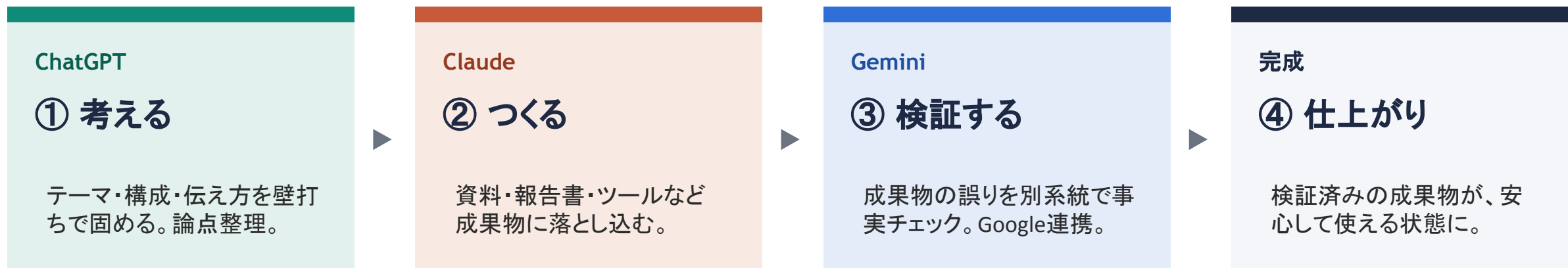
## Googleアプリ連携

Gmailのメールアシスタント、Google Meetの自動議事録生成など、日常業務に直結。

**強みの源泉:** 事務所がGoogle Workspaceを使っているからこそ、Geminiはメール・会議・文書と地続きで動く。「AI単体」ではなく「業務基盤に溶け込んだAI」として効く。

# つながる使い方:考える → つくる → 検証する

3つのAIは工程ごとにバトンを渡していく。最後にGeminiが事実確認で締める



## 具体例: 会計士協会・練馬会の登壇準備

ChatGPTで構成・登壇ストーリーを壁打ち → Claudeで研修スライドを制作

Geminiでスライド内の数値・制度説明に誤りがないか事実チェックして仕上げる

# それぞれの強みの違い

| 観点      | ChatGPT    | Claude       | Gemini          |
|---------|------------|--------------|-----------------|
| 得意な役割   | 思考の編集・言語化  | 成果物の生成・制作    | 検証とGoogle連携     |
| 出てくるもの  | アイデア・文案・整理 | ファイル・コード・ツール | 事実確認・判断レポート     |
| 相談の幅    | 仕事から生活まで広く | 事務所業務の制作中心   | 税務判断・実務支援       |
| 長い文書の扱い | 要点の壁打ちに強い  | 大量資料の読込に強い   | Google文書と一体で扱う  |
| 数値・申告計算 | 考え方の整理向き   | 正確な計算と報告書化   | 申告書・決算書レビュー     |
| 連携・自動化  | アイデア出し     | MCPで実務ワークフロー | Gmail・Meet等を自動化 |

# 迷ったときの判断軸

「考えるのか・つくるのか・確かめるのか」で開くAIを選ぶ

## ChatGPTを開く

- 壁打ちで考えを固めたい
- 伝え方・言い回しを練りたい
- 理念・人生観を言語化したい
- 生活も含め幅広く相談したい

## Claudeを開く

- Word・PPT・Excelが要る
- 計算が正確に要る
- HTML/Reactツールを作りたい
- 大量資料を読み込ませたい

## Geminiを開く

- 他AIの成果物を検証したい
- 税務判断レポートが要る
- 申告書・決算書をレビュー
- Gmail・Meetと連携したい

# まとめ

## 01

### 役割で分ける

「考える」ChatGPT・「つくる」Claude・「回す/確かめる」Gemini。優劣ではなく工程で選ぶ。

## 02

### つなげて使う

ChatGPTで壁打ち→Claudeで成果物化→Geminiで事実チェック、の流れで質と速さが上がる。

## 03

### 基盤を活かす

事務所のGoogle Workspaceと一体のGeminiが、税務判断・メール・議事録まで実務を回す。

# 3つのAIは、競合ではなく分業。

考える相棒・つくる制作部門・回す実務エンジン。

3つを使い分けることが、いちばんの強みになる。

## PART 2

# ここからは、Claudeの中を深掘り

同じClaudeにも3つの入口がある。「何をしたいか」で使い分ける。

**Chat** 考える / **Cowork** 作り込む / **Code** 仕組み化する

# 同じClaude、3つの入口

どれもClaude。「考える・作り込む・仕組み化する」のどれをしたいかで選ぶ

## Chat

### 考える・壁打ちする

- 頭の中を整理する相棒
- 論点出し・アイデア出し
- 簡単な規程・マニュアル作成
- Codeの仕組みを携帯から呼ぶ

## Cowork

### 資料を広げて作り込む

- 複数の証憑・規程を横断
- 意見書・根拠資料を仕上げる
- 見える化ツールの制作
- じっくり精度を上げる

## Code

### 仕組みにして回す

- 繰り返す作業を標準化
- スキル化して全員で共有
- 一度作れば毎回使える
- MFCの仕訳ワークフロー

# 迷ったら、この順で考える

「繰り返すか」「資料を横断するか」で入口が決まる

## Chat

まず考えを整理したい？

- 論点・アイデアを出したい
- 気軽に壁打ちしたい
- 簡単な規程・文書を作りたい

## Cowork

資料を見ながら作り込む？

- 複数の証憑・規程を読む
- 意見書や根拠資料が要る
- じっくり精度を上げたい

## Code

毎回繰り返す作業？

- 定型業務を標準化したい
- スタッフ全員で使いたい
- 一度作って何度も回す

# Chatの使い方 | 考える・壁打ちする

考えを整理する相棒。簡単な文書づくりや、携帯からの作業もここで

## 論点の洗い出し・壁打ち

「この案件の論点は？」「どう説明すれば伝わる？」と投げて、考えを一緒に詰める。

## 簡単な規程・マニュアル

込み入らない社内規定・ルール・業務マニュアルなら、Chatでそのまま形にできる。

## Codeで作った仕組みを呼ぶ

Codeで作ったプロンプトをChatのプロジェクトに入れておけば、携帯からでも同じ作業ができる。

## アイデアの発散

セミナーの切り口、新サービスの種など、まず量を出して広げる。

# Coworkの使い方 | 資料を広げて作り込む

複数の資料を読み込み、根拠を積み上げて仕上げる

## 社内ルールに見える化

按分や開拓の定義を、誰でも判定できる資料・選択式ツールに落とす。

## 意見書の作成

鑑定書や評価の論点を、資料を突き合わせて根拠込みで組み立てる。

## 横断シミュレーション

特例や登記など複数条件を横断し、最適化の根拠込みで報告書化。

## 証憑処理ツールの制作

証憑をアップすると自動で仕訳するような、業務直結のツールを作り込む。

# Codeの使い方 | 仕組みにして回す

一度仕組みにすれば、事務所全体で毎回使える

## 仕訳ルールスキル化

事務所の仕訳ルールを固定し、誰がやっても同じ品質で登録。

## 受領書の自動処理

撮る→Claude→会計ソフトへ連携。辞書ショートカットで時短。

## 定型変換ツール

仕訳帳→元帳など、毎月くり返す処理を自動化（文字コード自動判定）。

## 決算チェックの標準化

事務所のチェックリストを組み込み、申告の整合性を機械的に検証。

# 入口を変えるだけで、Claudeはもっと効く。

まず考えるならChat、作り込むならCowork、毎回回すならCode。

「何をしたいか」で選べば、もう迷わない。